

審議会会議録

審議会等の名称	令和5年度 第2回 瑞穂市子ども・子育て会議
開催日時	令和6年2月5日（月曜日） 13時30分～14時45分
開催場所	巢南庁舎 2階 大会議室
議題	1. 瑞穂市こども計画策定に向けた事前アンケート調査について 2. その他
出席委員	秋山博、河村岳昌（副会長）、土岐祥子、長尾智美、成瀬幸太郎、西垣吉之（会長）、矢野幸子、若園明裕、渡瀬広子、割石裕美子
欠席委員	児島永典、清水恵子、高見順、田中佳織、豊田千晶
公開区分	公開
傍聴人数	0人
審議の概要	<p>1. 瑞穂市こども計画策定に向けた事前アンケート調査について</p> <p>瑞穂市こども計画策定に向けた事前アンケート調査についての概要や調査に至る背景を事務局より説明。その後、アンケート調査策定業務の受託業者より、資料を使い、詳細にアンケートの内容について説明。</p> <p>こども基本法に基づき、市区町村はこども計画を策定するように努めるとあり、瑞穂市も「こどもまん中社会」を作っていくため、令和6年度にこども計画の策定を進める。そのために、今年度に事前アンケート調査を行う。こども計画は子ども・子育て支援事業計画と一体のものとして作成することができることから、こども計画を策定するにあたり、以下の5つの年代に分け、無作為に抽出した対象者にアンケート調査を行う。</p> <p>①就学前児童の保護者1600件、②小学生の保護者1800件、③子ども・若者本人（16から34歳）500件、④小学5年生・中学2年生本人全員、⑤小学5年生・中学2年生の保護者全員に実施。①②はWEBと郵送での回答を併用。③はWEB回答のみ。④⑤は学校を通じて調査票を配布、回収。</p> <p>子どもや若者本人の声を聴き、その意見を尊重し、貧困や若者世代の支援等の施策に生かしていくことがこども基本法にあるので、①②に加え、③から⑤のアンケート調査を行う。</p> <p>質疑応答、意見</p> <p>A委員 サンプル数については妥当か。</p> <p>事務局 回収の数が最小100件、全体の1%といわれており、今回は十分上回ると考える。また④や⑤は学校を通じお願いするので、高い回収率を見込んでいる。</p> <p>B委員 アンケート④の対象の学年は国で決まっているのか。</p> <p>事務局 特に決まっていない。</p> <p>C委員 質問に対して回答の内容が合っていない。</p> <p>D委員 回答の選択を1個に絞れない質問内容があるので複数回答にすべきで</p>

	<p>はないか。</p> <p>事務局 委員の皆さんのご意見を参考に、再度内容を精査し、改めるべきところは修正させていただく。</p> <p>2. その他</p> <p>来年度のこども計画の策定の際には、引き続き委員の皆様にご審議をお願いしたい。</p>
<p>事務局 (担当課)</p>	<p>瑞穂市教育委員会事務局 幼児教育課</p> <p>TEL 058-327-2147</p> <p>FAX 058-327-2105</p> <p>e-mail youji@city.mizuho.lg.jp</p>